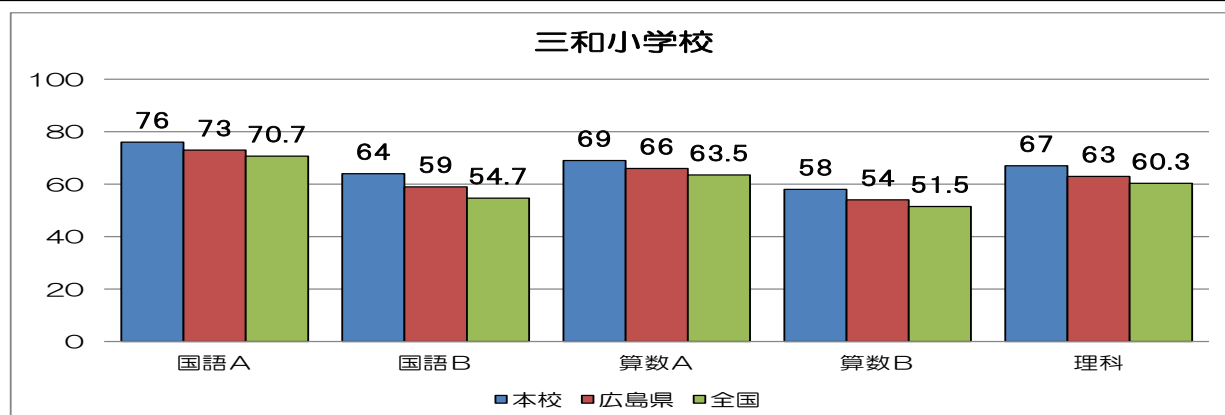


平成30年度 全国学力・学習状況調査の報告について

三次市立三和小学校・三次市立三和中学校

○成果 ▲課題 ☆改善策



【国語】○言語事項や話す・聞くの領域の正答率が高い。

▲条件に即して書くことに課題がある。

☆表現スキル（結論先行型等）を指導し、日頃の授業で条件提示した文を書かせる。

【算数】○数量や図形についての知識理解がよく身に付いている。

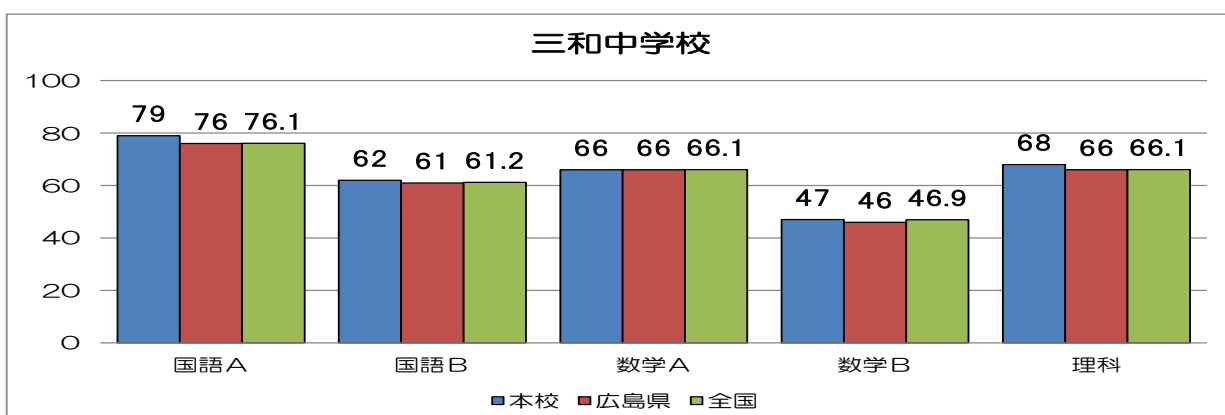
▲文章とグラフを関連付けて書くことに課題がある。

☆文章の読み取り方（キーワードに線を引く等）を指導し、比較や関係付けの思考を必要とする課題設定を仕組んだ授業を行う。

【理科】○基礎的な内容については、概ね理解できている。

▲実験結果をもとに考察を書くことに課題がある。

☆考察の書き方を指導し、日頃から実験観察の結果をもとに考察を書く習慣をつける。



【国語】○基礎的・基本的な言語事項の正答率が高い。

▲複数の資料から内容を読み取り、条件に即して文章を書くことに課題がある。

☆授業で資料や条件を提示して、文章を書く活動を取り入れる。

【数学】○資料の活用や確率について概ね定着できている。

▲数と式において、事象を、文字式を使って説明する問題に課題がある。

☆身近な事象を式や図、表などを用いて説明する問題を授業で積極的に取り入れる。

【理科】○基礎的な内容については、概ね定着できている。

▲実験器具の扱い方や課題に応じた実験方法を考えることに課題がある。

☆実験器具のしくみを指導し、自ら実験計画を立てる授業を行う。